

**質問** 特別な配慮が必要とされる児童の早期発見について、①5歳児健診の導入により、発達障害の特性のある子どもを既存の支援制度につなげることができると考えるが、導入に取り組むには、②発達障害の特性のある子どもの早期発見には、保護者の理解等を深める取り組みが必要と考える。

**自由民主党昭島市議団 金井悦子 議員**

**特別な配慮が必要とされる児童の早期発見について**

ような取り組みが効果的・効率的となるのか、引き続き見の外見の変化に苦しむ女性が多いため、アピアランスクエアの助成を始めては。①各種相談ができる体制の構築など、支援の仕組みの構築等を含め、市としてどのように取り組んでいくのか、検討していく。②相談支援等に努めていく。

広報やホームページを使い、事業の実施状況等を踏まえ取り組みを進めては。③学びを切れ目のないようにつなぐスタートカリキュラムの質を向上させるため、幼保小連携推進協議会において、保育所から選出する委員の人数を増やしては。

**質問** ①発達障害の発見に特化した健診として、どの

**質問** 感覚や人の気持ちに敏感で傷つきやすい子どもであるHSCにとって、学校はストレスが多く、不登校の原因になっている。HSCについて理解して、寄り添うことができる。①どのような対応が可能なか検討していく。②課題の整理や効果的な取り組みの検討を進めていく。

**質問** 新型コロナウイルス

**質問** 昭島市を取り巻く社会動向や経済情勢が目まぐるしく変化している中、令和4年度以降の市を総合的に運営していくための指針となる第六次総合基本計画について、①市の基本的な考え方は。②第五次計画との変更点は。③人間尊重と環境との共生の理念を引き続き進め、更なるまちづくりを進め、更なるまちの発展へとつながる計画として、昭和記念公園昭島口周辺の整備拡充等の考えは。④昭島口周辺の拡張の進め方。第二工区北・西プロック及び第三工区は、土地画整理事業から道路及地区画整理事業へと手法を変更した。今後、区域換地処分、下水道完備、道路整備などにより中神駅北側地域が大きく発展し利便性を高めるべき。⑤医療的ケア児への支援体制構築が重要と考えるが、これまでど

**質問** 今年度策定された新たな障害者プランを基本に、施策の更なる充実を推進し、障害者が自分らしく安心して暮らせる街づくりに目指すべきところを。障害者への支援について、①学習支援として、離れていても遠隔操作で会話できる分身ロボットを活用して授業を行うなど、より良い教育環境の整備を図っていく考えは。②移動支援として、福祉タクシー利用助成や自動車ガソリン費等助成の拡充を早期

### 一般質問 (要旨)



白神のアキシマエンス (アキシマエンス 屋外読書ひろば)

①市市民交流センターや会場に行けない方への訪問

**質問** 昭島市を取り巻く社会動向や経済情勢が目まぐるしく変化している中、令和4年度以降の市を総合的に運営していくための指針となる第六次総合基本計画について、①市の基本的な考え方は。②第五次計画との変更点は。③人間尊重と環境との共生の理念を引き続き進め、更なるまちづくりを進め、更なるまちの発展へとつながる計画として、昭和記念公園昭島口周辺の整備拡充等の考えは。④昭島口周辺の拡張の進め方。第二工区北・西プロック及び第三工区は、土地画整理事業から道路及地区画整理事業へと手法を変更した。今後、区域換地処分、下水道完備、道路整備などにより中神駅北側地域が大きく発展し利便性を高めるべき。⑤医療的ケア児への支援体制構築が重要と考えるが、これまでど

**質問** 今年度策定された新たな障害者プランを基本に、施策の更なる充実を推進し、障害者が自分らしく安心して暮らせる街づくりに目指すべきところを。障害者への支援について、①学習支援として、離れていても遠隔操作で会話できる分身ロボットを活用して授業を行うなど、より良い教育環境の整備を図っていく考えは。②移動支援として、福祉タクシー利用助成や自動車ガソリン費等助成の拡充を早期

①市市民交流センターや会場に行けない方への訪問

**質問** 昭島市を取り巻く社会動向や経済情勢が目まぐるしく変化している中、令和4年度以降の市を総合的に運営していくための指針となる第六次総合基本計画について、①市の基本的な考え方は。②第五次計画との変更点は。③人間尊重と環境との共生の理念を引き続き進め、更なるまちづくりを進め、更なるまちの発展へとつながる計画として、昭和記念公園昭島口周辺の整備拡充等の考えは。④昭島口周辺の拡張の進め方。第二工区北・西プロック及び第三工区は、土地画整理事業から道路及地区画整理事業へと手法を変更した。今後、区域換地処分、下水道完備、道路整備などにより中神駅北側地域が大きく発展し利便性を高めるべき。⑤医療的ケア児への支援体制構築が重要と考えるが、これまでど

**質問** 今年度策定された新たな障害者プランを基本に、施策の更なる充実を推進し、障害者が自分らしく安心して暮らせる街づくりに目指すべきところを。障害者への支援について、①学習支援として、離れていても遠隔操作で会話できる分身ロボットを活用して授業を行うなど、より良い教育環境の整備を図っていく考えは。②移動支援として、福祉タクシー利用助成や自動車ガソリン費等助成の拡充を早期

**3面下段より**

また、昭島市は環境基本計画において高い目標を掲げており、足元で地道な努力を続けている自治体であるからこそ、国に対して意見を言うべきである。以上観点から、本陳情を不採択とする委員長報告に反対する。

**反対**

割を果たすためには、2030年度の自然エネルギー電力の導入目標を、現在の2倍以上の割合に引き上げるべきである。

**日本共産党昭島市議団 奥村博 議員**

電力の導入目標を、現在の2倍以上の割合に引き上げるべきである。

原子力発電所を廃止し、電力だけでなく自動車燃料、産業用の熱利用も含め、全核燃料サイクルから撤退してのエネルギーを脱炭素化することが必要である。

そこで、各国は最も脱炭素化を進めやすい電力として、自然エネルギーの拡大を目指しているが、日本が気候変動対策で先駆的な役割を担っているが、日本が

①市市民交流センターや会場に行けない方への訪問

**質問** 今年度策定された新たな障害者プランを基本に、施策の更なる充実を推進し、障害者が自分らしく安心して暮らせる街づくりに目指すべきところを。障害者への支援について、①学習支援として、離れていても遠隔操作で会話できる分身ロボットを活用して授業を行うなど、より良い教育環境の整備を図っていく考えは。②移動支援として、福祉タクシー利用助成や自動車ガソリン費等助成の拡充を早期

**質問** 今年度策定された新たな障害者プランを基本に、施策の更なる充実を推進し、障害者が自分らしく安心して暮らせる街づくりに目指すべきところを。障害者への支援について、①学習支援として、離れていても遠隔操作で会話できる分身ロボットを活用して授業を行うなど、より良い教育環境の整備を図っていく考えは。②移動支援として、福祉タクシー利用助成や自動車ガソリン費等助成の拡充を早期

**会議の開催状況**

**第1回臨時議会**

5月11日 議会運営委員会

21日 議会運営委員会・本会議

24日 26日 本会議

27日 議会運営委員会・本会議・各常任委員会

各特別委員会・全員協議会

**定例会前**

5月31日 総務委員協議会

6月1日 厚生文教委員協議会

2日 建設環境委員協議会

3日 基地対策特別委員会

4日 立川基地跡地利用対策特別委員会

8日 議会運営委員会

**第2回定例会**

6月15日 本会議・全員協議会

16日 17日 本会議

18日 議会運営委員会・本会議

22日 補正予算審査特別委員会

23日 総務委員会・総務委員協議会

24日 厚生文教委員会・厚生文教委員協議会

25日 建設環境委員会・建設環境委員協議会

29日 立川基地跡地利用対策特別委員会

7月2日 議会運営委員会・本会議

7月12日 議会運営委員会



**公明党昭島市議団 渡辺純也 議員**

**HSP・HSCへの理解を深める取り組みについて**



**公明党昭島市議団 松原亜希子 議員**

**障害者が安心して暮らせる街づくりについて**